

自民公明の与党は、消費税増税や年金の「2000万円」問題などを抱えながらも改選議席の過半数を大きく超えました。とはいえ、自民党は改選議席に届かず、また憲法改正の発議に必要な2/3に届きませんでした。

安定した政治を望みながらも、十分に力を持った野党がなかなか現れないジレンマを感じている状態でしょうか。

私としては投票率の長期的な著しい低下が何より気になるところです。

話は変わりますが、先週金曜日、本日もお越し頂いている大阪心齋橋ロータリー様の例会にご挨拶してまいりました。

最初のころはメイクアップにお邪魔するのは緊張した記憶がありますが、存じ上げている方が多いこともあってか、本当にアットホームで居心地の良い例会でした。

その際、面白いアイデアを頂戴しましたのでご紹介します。

心齋橋さんは、皆さんよくご存じの近藤さんが会報広報委員長なのですが、今年度は会員の皆さんに「ロータリーの友」への投稿を推奨されているそうです。

実はロータリーの友の投稿欄は結構たくさんあって、友愛の広場、俳壇歌壇、私の一冊や私の宝物、声など9項目が掲げられています。

私たちは今、週報で「談話室」への掲載をお願いしています。この中には結構面白いものがあるので、岩崎委員長と相談の上、そのまま友への掲載をしてはどうかというアイデアを進めています。

内部で楽しいことはもちろんですが、今後入会頂く方々のためにも是非面白い投稿をお願いします。

以上で会長の時間を終わります。

3. 幹事報告 塩尻 明夫 会長

①8月19日(月)は木越正司 G 補佐が例会にお越しになります。事前懇談会と協議会がございますので、該当する委員の方は必ずご出席をお願いします。協議会には活動計画書及び概況を必ずご持参いただきますようお願いいたします。

4. 大阪心齋橋ロータリークラブ年初ご挨拶



大阪心齋橋ロータリークラブ 会長 西村 拓夫様、幹事 森田 邦治様より年初のご挨拶を頂きました。

5. 委員会報告

◎ 国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員

7月10日から19日までバヌアツ共和国のペンテコスト島に歯科医療奉仕活動に行っていました。参加者全員無事帰国いたしました。出発に際して、皆様方に御支援頂きありがとうございました。ペンテコスト島は電気がないので自動発電機を首都のポートヴィラで購入し船で輸送して活動を行いました。

今回は、メディアも活動に同行していただき一緒に活動をしながら撮影を行っていました。後日放送する予定でありますのでお知らせいたします。

◎ 親睦委員会 山川 良知 委員長

新入会員歓迎会が今週7月24日(水)と近づいて来ました。今からでも申し込み可能ですので、ご都合のつく方は是非ご参加ください。また、8月24日(土)の家族懇親会の参加申込書をお配りしています。参加費用もリーズナブルになっています。是非、お申込みください。

6. ニコニコ報告 山川 良知 親睦委員長

塩尻 会員・・・親クラブ会長様、幹事様ようこそいらっしゃいました!

澤田 会員・・・バヌアツ共和国より歯科医療奉仕活動から無事帰国いたしました。出発に際しまして会員の皆様方にご支援いただきありがとうございました。

新川、清水、栗原、吉本、山川、小山、俣野、宮原、沖、小島、原山、松谷、岡本(茂)、片岡、岡本(真)、大嶋、北野、中村、岡野、大磯、松永、

各会員・・・女子ゴルフ サマンサタバサレディース 小祝さくら初優勝おめでとう！

7. 出席報告 俣野 富美雄 SAA

会員総数 34名 出席率計算会員数 34名 出席会員数 30名 出席率 88%

第1369回(7月1日) 修正出席率 94%

8. 委員会卓話

◎ クラブ戦略委員会 中村 一 委員長

昨年度に続きましてクラブ戦略計画委員長を務めさせていただきますが、今年度も当クラブの優先事項として退会防止・会員増強についての具体的な計画作成に取り組んで参りたいと考えております。そのために、先ずはこのクラブの存在する場所・現在の会員構成・クラブの財政状況・クラブの歴史などを踏まえて、時代の変化とともに求められる多様性と柔軟性をすべての会員の皆様と考え、未来へ向かって新しいクラブのありかたの計画を立てたいと思います。この計画により当クラブがこの地区で更に魅力的な存在となることで、社会貢献活動の充実と会員増強の目標達成を目指します。どうぞ引き続き当委員会への皆さまのご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

◎ 国際奉仕委員会 小山 章松 委員長

国際奉仕は当初奉仕部門にはありませんでした。第一次世界大戦中にロータリアンが傷兵士の治療、食料に飢えた人々を救助、援助したことから同大戦後の1922年に出来たものである。最終的には世界平和を実現する目的で国際間の理解と親善をはかることです。来年6月終りのシンガポールロータリー90周年の式典に多数参加しましょう。

◎ ロータリー財団委員会 平山 明彦 委員長

1. ロータリー財団委員会の委員は、前委員長の澤田さんと平山の2人です。
2. ロータリー財団は「寄付を受け取り、ロータリークラブや地区の人道的及び教育的活動で、ロータリー財団が承認したものに補助金を提供する非営利法人」です。
3. 2018年～2019年地区の寄付目標は、下記の通りです。
(1) 年次寄付 150ドル (2) ポリオ・プラス 50ドル (3) 恒久基金 1000ドル クラブ1名
大阪船場ロータリークラブは、毎年地区目標と同程度の寄付をしています。
4. 大阪船場ロータリークラブでは、前年度社会奉仕委員会が補助金申請をし、承認を得ています。
塩尻会員は卓話で「今年度中に新たな地区補助金の申請をし、活動を開始する」と話されました。
今年度の社会奉仕委員長も、地区補助金の申請をする旨、卓話で話されました。
他の委員会においても、今後地区補助金の申請が検討されると思います。

◎ SAA 委員会 俣野 富美雄 委員長

会場監督(Sergeant-at-arms)として、世代間、価値観、性別等を越えた多様性を理解し、全会員で意義ある楽しいクラブ作りを目指します。

・例会会場のテーブル席を変化に富んだ指定席制にし、月毎のグループを定めます。

1ヶ月間は同じメンバーで着席歓談下さい。できるだけ同じメンバーで茶話会、懇親会等催して下さい。

・例会前の1時間、例会後の1時間を話し合いの機会として活用をお願いします。



改めて貴会の奨学生として採用していただいたことに、心から感謝申し上げます。

2017年4月から貴会の奨学金を受給し、金銭面での不安を一切抱えることなく学業に専念でき、2019年3月に卒業することができました。奨学金を受給したことで、大学院進学を決断し今年4月から大学院生として専攻分野を深く学修し続けます。そして、世話クラブの方々やカウンセラーの岡本さんならびに他の奨学生との出会い、大学内では得られない経験を積み、充実した2年間を過ごすことができました。奨学生として、貴財団や世話クラブおよび学友会が開催した多くのイベントに参加して、日本文化やマナーを知得することができ、私自身大きく成長することができました。これまで参加した数多くのイベントのなかで最も記憶に残っているイベントは2月16日米山奨学委員会の皆さまが開催してくれた米山梅吉記念館の訪問です。本イベントから、貴会が創立する前の歴史を知ることができたほかに、引き続きロータリーの奉仕の精神を保有し、可能な限り活動を続けたいと決意しました。米山梅吉記念館の委員が記念館を案内してくれました。同館の入り口付近には米山梅吉の彫刻物が飾ってありました。館内に進むと、部屋の周辺に米山梅吉の生涯や著作物が飾ってあるほか、これまで貴会が歩んだ歴史が詳細に記録されていました。私は、米山梅吉の生涯を読み続け、人生の歩みに多くの刺激を受けました。日本で初めてのロータリークラブ（東京クラブ）を設立したのは米山梅吉であることを初めて知りました。そして、米山梅吉の書作物を直接見ることは私にとって貴重な機会でした。太平洋戦争により米山梅吉が創設した東京クラブは解散を余儀なくされました。終戦後、米山梅吉は同クラブの復活に尽力しましたが、復活の場を辞されました。しかしながら、今日においても貴会他国との架け橋を築き続けることがけきるのは米山梅吉の奉仕の精神によるものと私は強く思っています。貴会の奨学生で得た経験を財産とし、今後もロータリアンや総学生との絆を大切にしながら、世話クラブやカウンセラーの岡本さんとも引き続き連絡を交わしたいです。今年の4月から大学院に進学します。終了後は日本の自動車企業に勤め、環境保全を目的とした新たな自動車エンジンの開発に向け、歩みを止めることなく前に進みます。この2年間ありがとうございました。

・・・米山学友の群像より・・・

★8月例会予定★

日		司会	プログラム	歌	その他
5	会員増強 新クラブ結成 推進月間	藤井	バヌアツ帰国報告	「君が代」 「四つのテスト」	お誕生日お祝い 理事会6階「橋の間」13:40～
19		藤井	卓話: 西村会員	「奉仕の理想」	クラブ協議会31階「カトレア」13:40～15:40 (木越正司 G 補佐出席) 事前懇談会 11:50～12:20
26		藤井	バズセッション: 会員増強	「我等の生業」	例会場は4階「孔雀の間」に変更